



ソーシャルキャピタルあふれる持続可能な付加価値創造都市を目指して

富山市長 森 雅志

データから見る「富山市の暮らしやすさ」

富山市は、仕事環境、教育環境、文化度や生活のしやすさなどの水準が、**全国的にも高い**

《正規雇用者比率》

順位	自治体名	%
1	富山市	69.1
2	福山市	68.7
3	倉敷市	68.6

《図書館・博物館等施設数》

順位	自治体名	件
1	富山市	130.2
2	金沢市	97.8
3	長野市	74.9

(注)人口100万人あたり

《待機児童率》

順位	自治体名	%
1	富山市	0
その他17都市同率1位		

《一人暮らし高齢者率》

順位	自治体名	%
1	豊田市	9.8
2	岡崎市	12.0
3	富山市	12.8

(参照:東洋経済新報社「2016年版都道府県幸福度ランキング」より中核市42都市比較)

《生活保護受給率》

順位	自治体名	%
1	富山市	0.9
2	豊田市	1.0
3	岡崎市	1.1

(参照:東洋経済新報社「2016年版都道府県幸福度ランキング」より中核市42都市比較)

富山市の生活保護受給率は
中核市で最も低い

低い要因は？

- ・真面目で勤労意欲の高い県民性
- ・しっかりした生活基盤
(貯蓄額、共稼ぎ率、持ち家率、可処分所得等の指標が高い)
- ・地縁性が残っていること(三世代同居率が高い)
などが考えられる



コミュニティの結束 ～公民館数～

地域コミュニティの拠点となる**公立公民館数**が**中核市**で**最も多い**ことに加え、**地域住民**による**自治公民館**の**設置**も多く行われている。

《公立公民館数》

順位	自治体名	館数(分館含む)
1	富山市	84
2	福山市	79
3	豊橋市	71

《自治公民館数》

順位	自治体名	館数(集会場含む)
1	富山市	947
2	高松市	753
3	福山市	714 (H24.3)

(参照:中核市市長会「平成27年度都市要覧」)



コミュニティの結末 ～老人クラブ加入率～

高い水準にある老人クラブ加入率 (平成26年度)

順位	都道府県名	老人クラブ加入率 %
1	富山	42.5
2	石川	27.9
3	岐阜	27.0
4	三重	24.3
5	佐賀	23.5
6	和歌山	23.4
7	滋賀	23.3
8	岡山	23.3
9	福井	22.4
10	山梨	21.7
参考	全国	14.4

(参照:厚生労働省「社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)」)



「富山型デイサービス」は、既存制度を緩和する**構造改革特区**事業として認定され、現在この取組みは富山から**全国に広く普及**している。

富山型デイサービス施設

高齢者、障害者及び児童のすべてを対象としたデイサービス、ショートステイ等の日中及び夜間の介護、訓練及びレクリエーション並びに保護又は預かりを行う施設

富山市内の富山型デイサービス施設
47箇所(H28.8.1現在)



▲富山型デイサービス(イメージ)

GISを活用したまちづくり(高齢者分布H27)

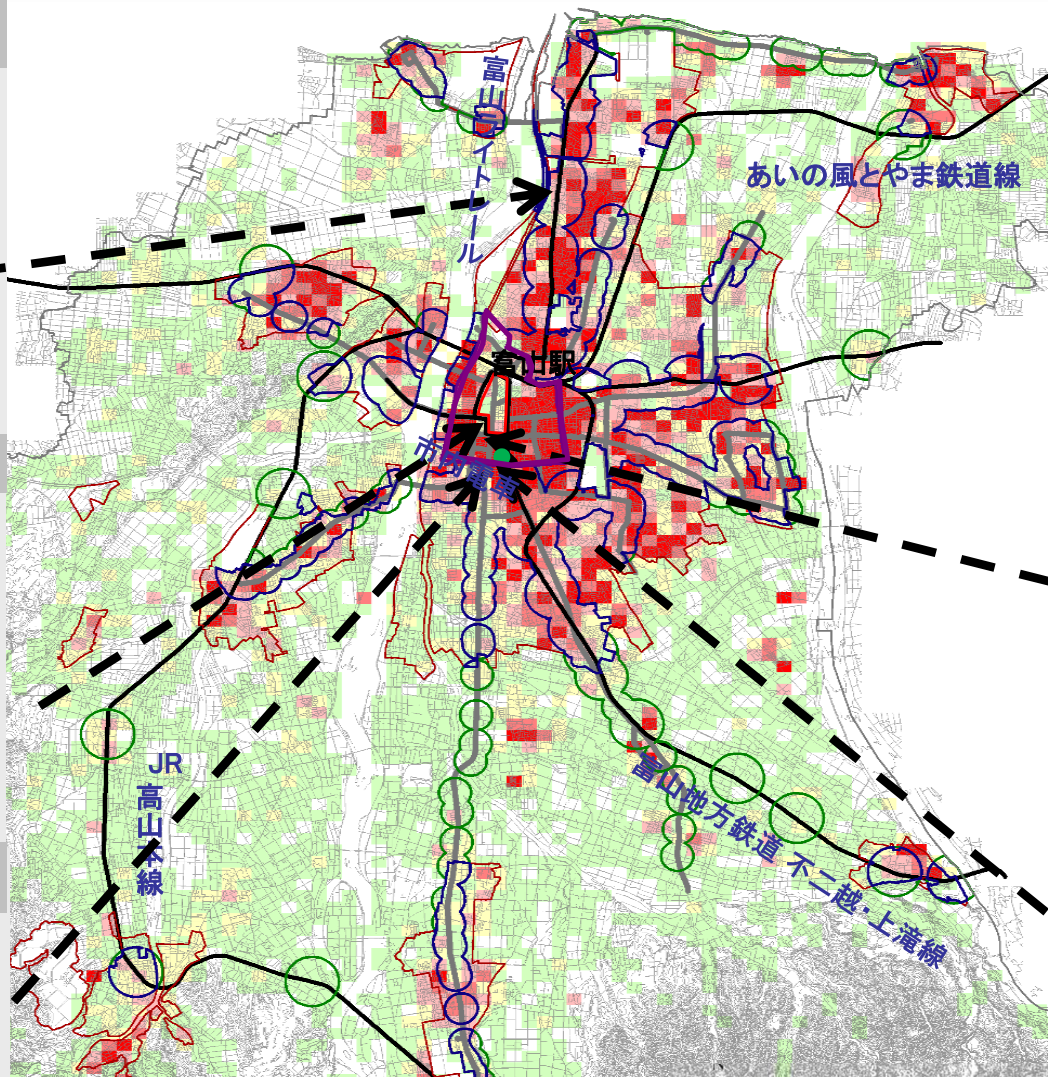
富山ライトレール



市内電車環状線



アヴィレ



凡例

- 鉄軌道網
- 運行頻度の高いバス路線
- 市域
- 都心地区
- 沿線居住推進地区
- 沿線地区(用途外)
- 用途地域

高齢者	
0	25人未満
25-49人	50-74人
75-99人	100人以上

グランドプラザ



角川介護予防センター



「富山型デイサービス」の都心地区での整備を進めるため、民間事業者による都心地区での「富山型デイサービス」施設の整備に対し上乗せ補助を実施。(H25年度1件新規開設)

おでかけ定期券事業

交通事業者と連携し、65歳以上の高齢者を対象に**市内各地から中心市街地へ出かける際に公共交通利用料金を1回100円とする割引制度を実施**

高齢者の **約24%**がおでかけ定期券を所有し、**1日平均2,763人**が利用 (平成27年度実績)

高齢者の外出機会の創出、中心市街地の活性化、交通事業者への支援等に寄与



＜おでかけ定期券の申込み＞

65歳以上の方、利用者負担金1,000円

＜おでかけ定期券の利用＞

①利用時間帯: 午前9時～午後5時

②利用区間

〔路線バス〕(H16.5～)

富山市内各地
 中心市街地等
 富山市内各地

中心市街地等の区間
 中心市街地等の区間
 富山市民病院の区間

〔地鉄電車〕(H20.4～)

富山市内各駅

電鉄富山駅
 南富山駅

〔路面電車〕(H23.4～)

市内電車(環状線含む)、富山ライトレール

- ・GPS、歩数計測機能、歩行促進アプリを内蔵した小型端末機「おでかけっち」を、京都大学を中心としたコンソーシアムと共同開発。
- ・端末機を高齢者等に携帯してもらい、交通行動やまちなかでの移動目的等进行分析。
- ・GIS(地理情報システム)や公共交通ICカード、各種統計データと組み合わせることで、都市・交通・健康・福祉など他分野の施策立案に活用。

「おでかけっち」の開発・製作

- ・GPS、歩数計測、歩行促進アプリを内蔵したツールを開発
- ・高齢者でも持ち歩きやすいポケットサイズ



データ収集

- ・日常的に携帯してもらうことで、端末機に各種データが蓄積される。

【蓄積データ】

- ・GPS(位置情報)データ
- ・歩数データ
- ・健康状態データ
- ・beaconデータ



【組み合わせデータ】

- ・利用者の属性(性別、年代、居住地域など)データ
- ・公共交通ICカードデータ
- ・医療費データ
- ・生活基礎調査などの各種統計データ…など

データ分析

- ・公共交通の利用状況
- ・移動経路、移動距離、歩数
- ・まちなかの立ち寄り場所
- ・インセンティブによる行動の変化
- ・外出と歩数の相関
- ・GISへの展開



都市・交通・健康・福祉などの施策立案

角川介護予防センター（星井町小学校跡地） 平成23年7月開業

星井町小学校跡地を活用し、日本初の温泉水を活用した介護予防施設を整備

- ・水中運動療法を中心に、陸上運動療法、温熱療法、パーソナルケアなどを組み合わせた介護プログラムを提供
- ・整備には市民からの寄付金等を活用し、民間企業の指定管理者が管理運営を行う



世代間交流によるまちづくり <コミュニティガーデン事業>

中心市街地等の街区公園において、新たにコミュニティガーデンを整備し、**高齢者の外出機会や生きがい**を創出するとともに、**地域住民で収穫の喜びを分かち合うこと**で、**地域コミュニティの再生を図る**



<実施箇所> (7箇所)

芝園町二丁目公園
南新町公園
中野新町公園
白銀町公園 など

<供用開始>

平成25年4月

<面積>

1箇所あたり 約20㎡



世代間交流によるまちづくり <孫とおでかけ支援事業>

高齢者の外出機会を促進するとともに、世代間交流を通じて**家族の絆を深めるため、祖父母と孫(曾孫)と一緒に来園(来館)された場合に**入園料(観覧料)を全額減免(砺波市・小矢部市・南砺市・射水市と連携し実施)****



期間

平成24年7月 ~

対象施設

・富山市の対象施設

ファミリーパーク、科学博物館、郷土博物館、エコリンク、ガラス美術館など16施設

・連携市の対象施設

砺波市6施設、小矢部市2施設、南砺市14施設、射水市2施設

対象者

一緒に入園等される祖父母と孫・曾孫(富山市の場合は祖父母の方の居住地に制限なし。砺波市・小矢部市・南砺市・射水市の場合は祖父母の方の居住地が富山市と砺波市・小矢部市・南砺市・射水市に限る。)

実績(ファミリーパーク、科学博物館等の12施設利用者数)

H23: 616, 529人(事業開始前)

H27: 718, 464人(うち祖父母・孫56, 041人)

入園(館)者数が約7.8%増加

中心市街地にある介護予防施設等を核として、高齢者等が、安全・安心・快適に生活できる歩行者ネットワークを形成し、**高齢者の外出・交流機会の充実**等を図る

《女子大生と行く 街歩きツアー》

富山大学を中心とした「歩行圏コミュニティ研究会」が歩行補助車を公共ツールとして活用した取組を実施



地域包括ケア拠点施設の整備 ～公民連携による健康拠点の整備～

地域包括ケア施設の整備を含む旧総曲輪小学校跡地活用事業については、市有地の有効活用及びコスト削減、都市機能の整備等の観点から、事業者の自由提案により、公共施設との相乗効果が期待できる民間施設を整備



平成29年4月開業予定

(仮称)富山市まちなか総合ケアセンターの事業概要

切れ目ない支援で
安心子育て

まちなか診療所

いつまでも
住み慣れた家で

カンファレンス
ルーム

産後ケア応援室

訪問診療
在宅医療支援

医療・介護連携室

産後の母子の宿泊・通い
産後の母の心身のサポート

(仮称)富山市まちなか
総合ケアセンター

在宅療養支援
医療・介護連携推進
市民への普及・啓発

地域
連携室

病児保育室



まちなかサロン

病児・病後児保育
お迎え型体調不良児保育

障害児支援室

多世代交流
介護予防
生きがいづくり

誰もが安心・いきいきと

障害児相談・支援
支援者ネットワーク

みんなが支え・支えられ